医療・介護・保育・幼児教育施設などで
人材を募集している皆様へ

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

ハローワークや、自治体等が運営する無料職業紹介をご存知ですか

人材の確保には、以下のような様々な方法があります。

① ハローワーク、都道府県ナースセンター、都道府県福祉人材センター、保育士・保育所支援センター、自治体等が運営する無料職業紹介機関から人材の紹介を受ける

② 有料職業紹介機関から人材の紹介を受ける　③ 求人広告を活用する

④ 労働者派遣事業者から人材派遣を受ける　⑤ 自社のHP等での募集を行う

このうち、②の有料職業紹介機関からの紹介が、比較的早期に人材を確保できることから人気が高まっています。しかしながら、手数料が高額であるといった指摘や、トラブルがあったという声も聞かれるところですので、**ハローワークや都道府県ナースセンター、都道府県福祉人材センター、保育士・保育所支援センター、自治体等が運営する無料職業紹介のご利用についても、今一度ご検討ください**。

特に、厚生労働省が運営するハローワークは全国544所に拠点を持ち、年間100万件を超える就職実績があり、医療・介護・保育分野では、令和5年度で約17万件の就職件数となっています。

ハローワークを利用するメリット

① 無料の職業紹介（人材確保の相談も無料）

② 1日あたり約236万件のアクセスがある「ハローワークインターネットサービス」に求人情報を公開

③ 医療・介護・保育分野だけでも年間40万件を超える求職者が登録

ハローワークインターネットサービスはこちら

★ハローワークの上手な使い方

人手不足分野では、過去の求人と同じ内容では思うように人材が集まらない（応募が少ない・応募までに時間がかかる）ことがあります。【令和5年度の医療・介護・保育分野の有効求人倍率は約3倍】そうした中でも、求職者が応募したくなる求人に見直すことで、早期の応募につながるケースもあります。**ハローワークでは、求人条件の見直しだけではなく、求職者にアピールできる魅力ある求人票の書き方の相談等を受け付け**ておりますので、お気軽にご相談ください。

また、**ハローワーク内で企業情報の提供や企業説明会等を実施**しております。**御社の求職者へのアピールにつながります**ので、ご利用を検討ください。

また、福祉人材の募集は、右のQRコードから、都道府県福祉人材センターに無料で求人情報の掲載等を行うことができます。あわせてご利用ください。

福祉のお仕事